

(専門基礎分野)

授業科目	解剖生理学Ⅱ (骨筋・循環器・呼吸器系)	講師	外部講師 医師	単位数
				1
学習目標	1.骨筋系、循環器系、呼吸器系の解剖・生理について学び、正常な人体および疾病をもった場合の変化と結びつけて理解する。			時間数
				30
				学年
				1
				時期
				第1学期
回数	主 題	学 習 内 容	授業方法	講師
1	骨・筋系の解剖 骨・筋系の生理	1.骨格 1) 形態と構造 2) 組織と組成 3) 発生と成長 4) 骨格(頭蓋・体幹・上肢・下肢)	講義	外部講師
2		1.骨の連結 1) 関節の構造 2) 関節の可動性 3) 不動性の関節 2.骨格筋 1) 骨格筋の構造と作用 3.神経支配 1)骨格筋の神経支配	講義	
3		1.筋の特性 1)骨格筋の収縮機構 2)骨格筋収縮の種類 3)不随意筋の収縮の特徴	講義	
4		1.運動と身体の変化 1) 等尺性と等張性運動 2.死後硬直	講義	
5		1.体幹の骨格と筋 2.上肢、下肢の骨格と筋 3.頭頸部の骨格と筋	講義	
6	循環器系の解剖	1.循環器とは 1)循環器の構成 2.心臓 1)心臓の構造	講義	
7		1.心臓 1)心臓の働きとその仕組み 2)心臓の血管	講義	
8		1.血管の構造と種類 1)動脈と静脈 2.循環経路 1)肺循環 2)体循環	講義	

9		1.循環経路 1)門脈循環 2)胎児の血液循環	講義	外部講師
10	循環器系の生理	1.心臓の拍動 1)心電図 2)心臓の刺激伝道系 2.血圧 1)血圧とその調節 2)血流と脈拍	講義	
11	呼吸器系の解剖	1.呼吸器とは 1)呼吸器の構成 2)呼吸器の発生 2.上気道 1)外鼻・鼻腔 2)副鼻腔 3)咽頭 4)喉頭	講義	医師
12		1.下気道・肺 1)気管・気管支 2)肺 2.胸膜・縦隔 1)胸膜 2)縦隔 3)胸部内臓 4)胸腺	講義	
13	呼吸器系の生理	1.換気 1)呼吸のメカニズム 2)吸気と呼気 3)胸腔内圧と肺の弾性 4)呼吸の型	講義	
14		1.ガス交換 1)肺におけるガス交換 2)内呼吸と外呼吸 3)吸気・呼気のガス組成 4)血液ガス 2.ガス運搬 1)酸素の運搬 2)二酸化炭素の運搬 3.発声 1)発声と構音	講義	
15	評価	単位認定試験 (45分) まとめ		
評価方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 人体の構造と機能[1] 解剖生理学 からだの地図帳	